



©Amancio Guillén

カニサレス

フラメンコギター ファン・カルロス・ゴメス
セカンド・ギター

美しく翳り、鮮やかに閃く。フラメンコギターのカリスマ、待望の登場。

アランフェス・マ・ペンセ (ロドリゴ「アランフェス協奏曲」アダージオ)

地中海組曲 (カニサレス作) アル・アンダルス組曲 (カニサレス作) 魂のストリング (カニサレス作) 他

主催: フィリアホール (横浜市青葉区民文化センター) 招聘: ブランクトン

7.20 2023 木

19:00 18:15開場予定
約120分/休憩あり

全席指定 ¥6,000

フィリアホールメンバーズ先行予約

2022 12.11 ▶ 12.14
日 11:00 水 18:00
Web・FAX・郵送のみ受付

一般発売

2023 1.22
日 11:00
初日は電話・Webのみ

フィリアホールチケットセンター

☎ 045-982-9999 www.philiahall.com

営業時間 11:00~18:00 第3水曜日休館 24時間オンライン予約



〒227-8655 横浜市青葉区青葉台2-1-1 青葉台東急スクエア South-1本館5階 東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。 ■未就学児の入場はお断りいたします。 ■青葉台東急スクエアの駐車場無料サービスはございません。 ■車椅子席をご希望の方は、チケット申込の際お知らせください。 ■上記チケット定価に含まれない諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。何卒ご了承ください。

PHILIA HALL 30th Anniversary 音楽に未来を繋げて30年

フラメンコギターの領域を越えて 世界を熱狂させる存在

あのパコ・デ・ルシアのトリオに参加し超絶技巧で注目され、一方ではジャズやクラシックとも容易に越境し、作曲家としても活躍するカニサレス。その唯一無二の存在は、フラメンコギターの名手という名声を超え、他に例をみないものになりつつあります。

とりわけクラシック音楽業界で彼の名が広まったのは、2011年のスペイン王立劇場でのラトル&ベルリン・フィルとの共演でしょうか。ベルリン・フィルとフラメンコギタリストの初共演、しかもロドリゴの「アランフェス協奏曲」という、ギタリストなら誰もが演奏したい傑作を本場スペインで演奏する…この大役を任された時点で、只者ではありません。

もっとも、もともとフラメンコのルーツ探求のライフワークとしてアルベニス、グラナドス、ファリャ、スカルラッティとスペイン作曲家のピアノ作品をギターアレンジしたCDも手掛けていたカニサレス。おそらく彼にとって、ジャンル分けはあまり意味のないものなのでしょう。日本にも定期的に来日し、「ラ・フォル・ジュルネ」登場や新日本フィル・N響との共演で、着実にクラシック音楽ファンの注目を集めています。

新型コロナが猛威を振るったスペインで、オンライン配信された音楽祭「グラナダ国際フェスティバル」にYouTubeで出演など、精力的に活躍するカニサレス。コロナ禍の延期を経た待望の来日で、彼がどのようなプログラムを披露するのか、期待がふくらみます。ギター・ファンは絶対に要注目です！

©Amancio Guillén

カニサレス ギター、作曲家

Juan Manuel Cañizares, guitar / composer

1966年カタルーニャ生まれ。16歳でナショナル・ギター・コンクール優勝。88年から巨匠パコ・デ・ルシアのバンドに参加し、セカンド・ギタリストとして10年間活動。1990年にパコのバンドのメンバーとして初来日、当時まだ無名だったにも拘らず、カニサレスは超絶な速弾き演奏を披露し、強烈な印象を残し話題となった。ギタリストとしてだけでなく、作曲家としても才能を発揮。スペイン国立バレエの作品や映画音楽の作曲を手掛け、近年はアルベニス、グラナドス、ファリャやスカルラッティの楽曲をギターに編曲したクラシック音楽のソロ・アルバムを立て続けに発表。フラメンコに多大な影響を受けている楽曲の中に眠っているフラメンコの要素を抽出したような内容で、フラメンコ・シーンとクラシック音楽シーンの両方で支持された。2011年、世界最高峰のオーケストラのベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者兼芸術監督サー・サイモン・ラトルの招待を受け、マドリードの王立劇場でロドリゴの「アランフェス協奏曲」を演奏、クラシック界でも大きな注目を浴びた。以来、ヨーロッパ中のオーケストラに招待され、2015年に新日本フィル、17年にN響と共演。フラメンコのルーツのひとつと言われるスペインの民俗舞踊「ホタ」を取り上げたカルロス・サウラ監督の映画『ビヨンド・フラメンコ』（2017年日本公開）に出演、カニサレスの演奏がフィーチャーされた。2018年2月に8年ぶりのカニサレスの全曲オリジナルによるフラメンコの新作ソロ・アルバム『洞窟の神話』を発表。同年9月にクインテット編成の来日ツアーを成功させた。2019年、待望の新作『カニサレスのロドリゴ』を制作、同作はかの有名なアランフェス協奏曲の第2楽章のアダージョ「アランフェス・マ・パンセ」や、ロドリゴ氏の未発表作「夕暮れのプレリュード」が初収録されたことで、スペインで大きな話題となっている。

ファン・カルロス・ゴメス セカンド・ギター

Juan Carlos Gómez, guitar

1994年、権威あるカン・テ・デ・ラス・ミナス・コンクールのギター最優秀賞「ホルドン・ミネーロ」を受賞し、ソリストとしても活躍する実力派ギタリスト。

近年では、スペイン各地の音楽院での教授活動のほか、演劇への作曲でも注目を集め、多数のソロアルバムを発表。

2007年よりカニサレスのセカンド・ギタリストを務めている。

チケットのお申込・公演に関するお問合せ

フィリアホールチケットセンター

☎ 045-982-9999

営業時間 11:00～18:00 毎月第3水曜日休館

www.philiahall.com

24時間オンライン予約

●発売日は電話・Webのみ受付いたします。

■曲目・出演者・料金・発売日等をやむを得ず変更させていただく場合がございます。
■未就学児の入場はお断りいたします。 ■青葉台東急スクエアの駐車場無料サービスはございません。 ■車椅子で来場ご希望の方は、チケット申込の際にお申し出ください。
■チケット定価に含まれない諸手数料等は、公演の中止・延期等におけるチケット料金の払戻しの対象にはなりません。

全席指定 ¥6,000

フィリアホールメンバーズ先行予約	一般発売
Web・FAXのみ受付	初日は電話・Webのみ
2022 12.11 ▶ 12.14 日 11:00 水 18:00	2023 1.22 日 11:00

東急田園都市線「青葉台駅」徒歩3分

フィリアホール

(横浜市青葉区民文化センター)

〒227-8555 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-1-1
青葉台東急スクエア South-1 本館 5階

